

オープンキャンパス2017 ミニ講義 ラインアップ

7月16日（日）

時間	学部学科	ミニ講義詳細		教員	教室
10:30 11:10	社会イノベーション学部 政策イノベーション学科	The World in 2050 -これからの日本をより元気にする方法-	日本が今後もっと豊かになるためには、世界の大きな流れをつかんで対応することが大切です。本ミニ講座では、ピクティ「21世紀の資本」やイギリスの有名経済誌、アメリカの戦略研究所など世界的に注目される本を紹介しながら、社会イノベーション学部らしい問題発見・解決・提案型の勉強法を伝授します。2050年を視野に入れた新しい&楽しいアイデアの生み出し方、ぜひ聞いてください！	内田 真人	3号館1階 311教室
	文芸学部 英文学科	Dramatic! アクティブ・ラーニング	—当日のお楽しみにしててください。—	F・コーザ	3号館1階 312教室
	法学部 法律学科	歴史から国際政治を学ぶ	高校生の皆さん、歴史は「暗記物」だ、と考えている人はいませんか？大学でも歴史を勉強しますが、その時に重要なのは「暗記」ではなく、「自分の頭で考える」ことです。今から約100年前、ヨーロッパで第一次世界大戦が勃発し、やがてアジアに波及してきました。この未曾有の国際政治危機に、あなただったらどう対応するでしょうか？当時の政治のリーダーになったつもりで、現代につながる国際政治の歴史を考えてみましょう。	田嶋 信雄	3号館2階 321教室
	経済学部 経営学科	ワクワク経営学・オモシロマーケティング入門	「会社」が人のように生き、成長し、他と戦う、それを理解して実践するのが経営学やマーケティングです。皆さんの将来と最も関係の深い「会社」の活動を学ぶ経営学や、そこでの開発や流通、サービスなどを学ぶ「マーケティング」、そのワクワク感やオモシロさを是非体感してください！	神田 範明	3号館2階 322教室
12:20 13:00	文芸学部 芸術学科	西洋美術史の(なぜ)—— 印象派を中心に	美術史という学問は、単に作者や作品の名前を覚えたり、作品の良さを覚えることではありません。美術作品がどのように作られ鑑賞されたかを、歴史的に考察する学問です。このミニ講義では、ルノワールをはじめ、皆さんのよく知っている印象派の作品を中心に、当時の絵画がどのような価値観や社会的背景に基づいているかを読み解きます。	喜多崎 親	3号館1階 311教室
	文芸学部 ヨーロッパ文化学科	ローレライを聴こう！	ドイツの詩人ハインリヒ・ハイネ(1797-1856)の『歌の本』(1827年)の詩を手がかりに、ヨーロッパにおける水辺の怪物たち(鳥女、人魚、蛇女、水の精)を紹介します。これらの空想上の存在がどれほど人々の想像力を刺激し、魅了してきたのかを考えて、『ローレライ』(1838年)の歌を鑑賞しましょう。	時田 郁子	3号館1階 312教室
	経済学部 経済学科	ダイエットはなぜ先送りされるのかー経済学で考える医療政策ー	あれほど固く決意した「ダイエット」や「勉強」はなぜ簡単に先送りされてしまうのでしょうか。経済学では精神論に頼らず、合理的に個人の行動を分析する枠組みを提供します。この視点を使って、メタボ健診などの医療政策が本当に効果があったのかについても考えます。	河口 洋行	3号館2階 322教室
12:50 13:30	文芸学部 国文学科	中国故事の世界—七月七日の故事を窓口として—	蛍雪や七夕など、古代日本には中国からさまざまな逸話が伝えられ、やがて人々の間に広まり、作品に使われました。この講義では、七月七日の故事を中心に、日本に伝えられた話の内容や、日本でどのように用いられたのかなど、具体的に作品を紹介しながらお話しします。	山田 尚子	3号館2階 321教室
13:40 14:20	文芸学部 マスコミュニケーション学科	データジャーナリズムから読み解く社会問題	現代社会では様々なメディアが活用され、またそのデータの多くが入手・分析可能です。そのようなデータを活用した分析から、社会のどのような動きを見ることができるようでしょうか。本講義では、メディアデータの分析とその活用事例を見ることで、現代社会におけるデータ駆動型のコミュニケーションあるいはジャーナリズムについて考えてみたいと思います。	標葉 隆馬	3号館2階 322教室
14:10 14:50	社会イノベーション学部 心理社会学科	昔話のメッセージ	「昔話なんて、ただの子供だまし。時代や社会を読み解くなんて無理!!ましてや現代を知り、未来を予測するなんて、ぜんぜん不可能。あり得ない!!」。皆さん、そう思っているのではありませんか。けれど昔話の言葉に触れ、耳を澄ましてみると、価値観、社会組織、家族、人々の思い等々、実に複雑で多様なメッセージが送られてきていることに気づきます。そんな昔話ワールドにご一緒に遊び、吃驚してみませんか。	山田 直巳	3号館1階 311教室
	文芸学部 文化史学科	徳川将軍の「終活」 —六代家宣公の場合—	家宣は正徳2年(1712)10月に51歳で亡くなります。病を得て死期が近いことを覚った家宣は、徳川家・幕府の行く末に想いをめぐらせ、信頼する儒者新井白石に意見を求めます。その時家宣の男子は当時4歳の鍋松ひとりしかいません。さて家宣の相談の内容は？ そして白石の答とは？ 白石の自伝『折りたく柴の紀』を読みます。	外池 昇	3号館1階 312教室